



三浦ロータリークラブ週報



2019年9月5日 第2782回

事務局：三浦商工会議所 〒238-0243 三浦市三崎3丁目12番19号 TEL 046(881)5111 URL <http://www.miura-rc.jp>

- ◇ 国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー (East Nassau RC)
- ◇ 国際ロータリー第 2780 地区ガバナー
杉岡 芳樹 (相模原 RC)
- ◇ 国際ロータリー第 2780 地区第 1 グループ
ガバナー補佐 小林 康記 (横須賀 RC)
- ◇ 三浦ロータリークラブ
会 長：鈴木 正孝
副 会 長：笠倉 正弘
幹 事：岩野 明
- ◇ 公共イメージ委員会
委 員 長：秋本 清道
副委員長：小高 徳之
- ◇ 例会日 毎週木曜日 12 時 30 分点鐘
- ◇ 例会場 三浦商工会議所
〒238-0243 三浦市三崎3丁目12番19号
- ◇ TEL 046(881)5111 FAX 046(881)3346
- ◇ website <http://www.miura-rc.jp>

2019年9月5日 第2782回 例会

- ◇ 点 鐘 12 時 30 分
- ◇ ロータリーソング 『奉仕の理想』
- ◇ 四つのテスト唱和
- ◇ ゲスト・ビジター紹介
財団資金推進委員会
委 員 長 葉山 RC 岡野 正道 様
副委員長 相模原西 RC 田島 敏久 様

会長報告 代理

笠倉 正弘

皆さんこんにちは
久しぶりに例会参加となります。
何年か前に会長になりましたが、やはり緊張するものです。
今日は例会欠席の鈴木会長より、お伝えするものを承りましたので、代読します。
青少年交換留学生の件で、上申書を作りました。
9月9日(月)に三役会がありますので、ガバナー補佐を通して、ガバナーへお渡ししようと思っています。
本日は、葉山 RC 岡野、相模原西 RC 田島様、卓話よろしくお願ひ致します。



幹事報告

- *入会月お祝 鈴木 金太郎 会員
- *ロータリーレート 1\$ = 106円
- *Facebook・YouTube 配信のご報告とご協力のお願ひ
- *ガバナー・ノミニー候補者提案に関する告知
- *三浦市消防操法競技大会の開催のご案内
- *第4回三役会議事録

出席報告

- ・ 会員総数：28名 本日出席：10名 本日欠席：10名
出席率 64.2%

ニコニコ BOX 報告

ニコニコ BOX 集計報告

	本 日	前回まで	累 計
ニコニコ	10,000	32,000	42,000
財 団	4,000	19,000	23,000
ポ リ オ	2,000	10,000	12,000
米 山	3,000	13,000	16,000
周 年	1,000	2,000	3,000
計	20,000	76,000	96,000

- ・ 葉山 RC 岡野正道様 ロータリー財団委員会より参りました。卓話の機会を頂き誠にありがとうございます。
- ・ 財団資金推進委員会副委員長 田島敏久様
本日、岡野委員長に付き添いで来ました。よろしくお願ひします。
尚、素晴らしい三浦市は久しぶりに来ました。
- ・ 高木 巖 地区財団委員会の岡野様、財団資金推進委員の田島様、お出でいただいてありがとうございます。財団の卓話をよろしくお願ひします。

- ・相澤静夫 前回欠席のお詫び。
- ・土田成明 よろしくお願ひします。
- ・奥山浩司 葉山 RC 岡野様、相模原西 RC 田島様、ようこそ三浦へおいで下さいました。卓話 よろしくお願ひします。
- ・藤喜代司 財団委員会 岡野さん、田島さん、ようこそ三崎へ。
- ・加藤隆史 本日もよろしくお願ひ致します。
- ・山本達樹 岡野さん、田島さん、本日はよろしくお願ひします。
- ・福地宏章 本日もよろしくお願ひします。
- ・石崎勇吾 本日も宜しくお願ひします。

卓 話

財団資金推進委員会 委員長 岡野 正道 様

こんにちは。
 今年度財団資金推進委員会の委員長を務めております、
 葉山 R C の岡野と申します。
 葉山 R C は 26 名のクラブで、葉山マリーナで例会をして
 おります。
 私は、横浜で W E B 制作、システム開発などを手掛けて
 おります。
 副委員長の田島敏久氏は産婦人科の院長であり、R 財団寄
 付のアーチ・クランフ・ソサエティの一人です。
 アーチ・クランフ・ソサエティは累積 25 万ドル以上寄付
 された方となります。



ロータリー財団は、1917 年、当時の会長、アーチ・クランフが「世界でよいことをする」ための基金を作るというビジョンを発表し、26 ドル 50 セントの寄付でスタートしました。

「国際ロータリー」はクラブの運営やロータリアンの方向性やビジョンを構築する役割を担い、「ロータリー財団」がクラブや外部の支援団体と共同でより影響力のある奉仕プロジェクトを実施するための財源と仕組みづくりを担っています。

まさにロータリーは、国際ロータリーをロータリー財団の両輪によって、世界最大の奉仕団体として活動することができるのです。

2007 年、規定審議会で、国際ロータリー理事会からロータリー財団の使命、標語が採択されました。「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界平和、親善、平和を達成できるようにすること」

2013 年 7 月より、ロータリー財団管理委員会は、効果的に寄付金を活用するために財団プログラムを大幅に変更しました。

- ① 財団のプログラムと運営の簡素化
- ② 世界の優先的ニーズに取り組み、最大の成果が期待できる奉仕活動に焦点を絞る
- ③ 世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること
- ④ 意思決定権をさらに地区に移行する
- ⑤ ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること

ロータリー財団の補助金・奨学金

財団の補助金とプログラムを通じて、ロータリアンや支援者の人々は、世界をより良い場所に変えています。

ロータリアンは補助金とプログラムを活用することによって、第一目標であるポリオの撲滅をはじめ、世界中でのロータリーの人道的使命に力を注ぐことができます。

- ① 地区補助金 ② グローバル補助金 ③ パッケージ・グラント
- ④ ロータリー平和センタープログラム ⑤ ポリオ・プラス・プログラム

ロータリー財団の財源

「年間一人 200 ドル以上の年次寄付、1 クラブ 1,000 ドル以上の恒久基金、ポリオプラスに一人 40 ドル以上」

年次寄付：全額 + 恒久基金：運用益の一部 = 奨学金・プロジェクト活動資金

第 2780 地区の直近 5 年間のロータリー財団寄付金・補助金の収支状況（平均）

約 4,000 万円 / 3 年前の年次基金 + 約 200 万円の恒久基金運用益 = 4,200 万円

- ① 分野を問わない奨学金 : 250 万円
- ② 6 つの重点分野を海外で学ぶための奨学金 : 1,200 万円
- ③ 地域と密着した奉仕プロジェクト : 1,000 万円
- ④ 国際的な大規模な奉仕プロジェクト補助金 : 650 万円
- ⑤ 平和を学ぶための大学プログラムへの支援 : 500 万円
- ⑥ ポリオ根絶のための支援 : 600 万円

皆様の寄付金の使途

皆様からの年次基金として 20,000 円をお預かりした場合の配分モデル

- ① 優秀な文化人や平和の大切さと平和構築の分野を研究する優秀な人材育成に：7,000 円
- ② 6 つの重点分野にかかわる国際的な支援プログラムに：3,500 円
- ③ 地域に密着した奉仕プロジェクトへ：3,500 円
- ④ 平和を学ぶ大学プログラムに：3,000 円
- ⑤ ポリオ根絶のために：3,000 円

ご寄付のお願い

創立以来 100 年間、ロータリー財団は教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額 30 億ドルの資金を提供し、人道的プロジェクトそして世界平和をもたらす人材育成に取り組んできました。

わたしたち第 2780 地区から「もう一人の奨学生を！」

